



楽しい打ち合わせから、二人の願いを叶える義経ウェディング。

# 料理屋のおいしい話 Vol.3

W  
ウェディング

「料亭義経」と「割烹きの屋」代表・高山将士が案内人となり、両店に関わる人々と語り合う対談企画。第3回は高山に代わり、「義経」ブライダル担当の鶴瀬力也が同店で挙式披露宴を挙げられた井之上夫妻をお迎えします。

**鶴瀬** 思い出に残っているのは、鶴瀬さんが竹を切りに行って手作りの装飾を用意してくれたことです。以前大工をしていたこともあって、木を切ったり工作をしたりするのは得意ですし、何よ

まみ 試食会に両親を呼べたのも良かった。当日のお客さんたちもすごく喜んでましたよ。「あんなに最後まで満足できた料理は初めてだった!」って。

鵜瀬 当日までの準備はいかがでしたか?

裕太 まみさん(以下敬称略) 私たちはテニスをやっているんですけど、中央公園で偶然、花嫁行列を見たんですね。「一生に一度のことだから、花嫁行列がやりたい」と思つようになつて。

鶴瀬 井之上さんはもともとチャペルでの挙式を希望されていたんですね。

**裕太** 会社の人に言わされたのは、人數が少なかつたおかげで新郎新婦との距離も近く、とっても良い式だつたということ。1部は和装、2部は洋装と決めてお直しの回数を少なくしたのでみんなと話す時間を取ることができました。

**鵠瀬** 喜んでいただけじゃ僕もうれしいです。当店の披露宴は最大収容人数が60名あるために、当日はお昼と夜で、2部構成の結婚式となりましたが、それはいかがでしたか？

**裕太** り好きなんです(笑)。竹に穴を開けて、花を生けましたね。

鶴瀬　新しいご家族が誕生し、これ  
からさまざまなお祝い事が井之上様ご夫妻にやってくると思ひ  
ます。そのときも義経にお手伝  
いさせていただけたらうれしく  
思います。本日はありがとうございました。

割りが印象に残っています。ケリーが入刀の代わりにそれをしたんですね。

2部ではスペースが生まれたことで会場に特設ガウンターを出し、目の前で天ぷらを揚げたり和牛ローストビーフを切り分けたりと料理での演出をすることができました。

辨章義經

鹿児島県鹿屋市向江町15番13号  
[電 話] 0994-41-3500  
[昼] 2,500円～ [夜] 5,000円～

料亭義経

検索



 今ノ屋  
TOMIYAMA  
KINTOHO  
KINNOYA

義経割烹きの屋

A photograph of a modern house at night. The house has a dark roof and walls, with large glass doors and windows reflecting the surrounding environment. The scene is illuminated by the house's own lights and some exterior lighting, creating a warm glow against the dark sky.